

第38回議会運営委員会記録

【開催日】 令和2年8月27日（木）

【開催場所】 第2委員会室

【開会・散会時間】 午前10時から午前11時まで

午前10時27分（休憩） 午前10時42分（再開）

【出席委員】

委員長	笹木慶之	副委員長	長谷川知司
委員	伊場勇	委員	奥良秀
委員	河野朋子	委員	高松秀樹

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	小野泰	副議長	矢田松夫
----	-----	-----	------

【事務局出席者】

事務局次長	石田隆	主査兼庶務調査係長	島津克則
議事係長	中村潤之介	議事係書記	原田尚枝

【付議事項】

- 1 令和2年第3回（9月）定例会に関する事項について
 - (1) 会期案について
 - (2) 議事日程案について
 - (3) 陳情・要望書等の取扱いについて
 - (4) 「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について（お願い）」の取扱いについて
- 2 市議会議員の発言について
- 3 その他

【議事の概要】

1 令和2年第3回（9月）定例会に関する事項について

(1) 会期案について

9月1日（火）から9月24日（木）までの24日間に決定した。

議案件名は**資料1**のとおり

- ・事務局から「執行部から、議案第92号の所管が人事課ではなく水道局の誤りで、差替えをさせてほしい旨の依頼があったため、議員控室にあるボックスに差替え分を入れて対応させていただきたい。また、その旨も議員にメールする」との発言があり、了承された。

(2) 議事日程案について・・・**資料2**

- ・事務局から議事日程案の説明があった。
- ・高松秀樹委員から「一般質問は4人だが、1日で済ませた場合、会期短縮は可能か」との質問があった。
- ・事務局から「一般質問をされない日はこれまで休会扱いにしていた。この度は、執行部に会期短縮の件を話していなかったが、するとなると執行部との調整も要る。また、決算審査の議会であり、記録作成や事業評価のための時間を要する」との発言があった。
- ・長谷川知司副委員長から「今年については、新型コロナウイルス感染症により状況が様々に変わってくるので、9月議会は原案の会期で行って、今後は会期を短縮できるように、事務局で検討していただきたい」との発言があり、了承された。
- ・その他として、本会議及び委員会について、3密を防ぐために職員の入替えや空気の入換えで30分を目安に休憩を取ること、執行部の出席者は最小限にとどめていただくことを確認した。

(3) 陳情・要望書等の取扱いについて・・・**資料3**

調査委員会を下記のとおりと決定した。

- ・人生百年時代におけるシルバー人材センターの決意と支援の要望
(産業建設)
- ・陳情書（山田伸幸議員の山陽小野田市議会議員政治倫理条例違反嫌疑及び議会健全化の取り組みについて）
(議会運営)

(4) 「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し

地方税財源の確保を求める意見書の提出について（お願い）」・・・資料4
議会運営委員会で取り扱って、協議していくこととした。

2 市議会議員の発言について・・・資料5

- ・山田伸幸議員から「数日前から議長と話してきたが、この文書は議員の発言の制限につながるものである。本会議場は、議員がよほど公序良俗に反しない、あるいは誹謗中傷の類いでないものでない限り自由に発言できる場であり、発言内容は、決して人権をどうのこうのではなく、市民からもこういう意見があるということを紹介しただけである。それがなぜいけないのか。こういうふうに捉えられること自体が大変問題である。なので、この文書を市長に返してくれと再三、議長にお願いしてきた。にもかかわらず、議運に資料が提出されたこと自体、非常に問題があると思う。議論すること自体おかしいと思う」との発言があった。
- ・笹木慶之委員長から「意見として承る。今後、議運で協議していく」との発言があり、了承された。

3 その他

9月1日火曜日午前9時30分からの全員協議会で、議運決定事項の報告を委員長が行うことを確認した。

令和2年（2020年）8月27日

議会運営委員長 笹木慶之